

平成25年第2回臨時会

# 中川村議会会議録

中川村議会

平成25年第2回中川村議会臨時会議事日程

平成25年10月25日(金) 午前9時00分 開会

日程第1		会議録署名議員の指名
日程第2		会期の決定について
日程第3	議案第1号	平成25年度中川村一般会計補正予算(第4号)
日程第4	議案第2号	平成25年度中川村水道事業会計補正予算(第1号)

出席議員(10名)

1番	中塚礼次郎
2番	高橋昭夫
3番	小池厚
4番	山崎啓造
5番	村田豊
6番	大原孝芳
7番	湯澤賢一
8番	柳生仁
9番	竹沢久美子
10番	松村隆一

説明のために参加した者

村長	曾我逸郎	副村長	河崎誠
教育長	下平達朗	総務課長	宮下健彦
振興課長	福島喜弘	建設水道課長	米山正克

職務のために参加した者

議会事務局長	中平千賀夫
書記	松村順子

## 平成25年第2回中川村議会臨時会

### 会議のてんまつ

平成25年10月25日 午前9時00分 開会

- 事務局長 ご起立願います。(一同起立) 礼。(一同礼) 着席ください。(一同着席)
- 議長 おはようございます。(一同「おはようございます」)  
ご参集ご苦労さまでございます。  
ただいまの出席議員数は全員であります。定足数に達しておりますので、ただいまより平成25年第2回中川村議会臨時会を開会いたします。  
これより本日の会議を開きます。  
本日の議事日程はお手元に配付したとおりであります。  
ここで村長のあいさつをお願いいたします。
- 村長 皆さん、おはようございます。  
臨時議会をお願いいたしましたところ、9月の定例会より日もさほどたっていないにもかかわらず、皆さん、ご多忙の中、定刻に、全員、ご参集を賜りまして、まことにありがとうございます。  
ことは、大型の台風がいつまでも次々とやってくるというふうな状況がございまして、村でも、さきの台風では、しなのゴールド等、被害が発生しております。  
また、伊豆大島では、本当に大勢の皆さんがお亡くなりになって、追悼、お悔やみの言葉を述べさせていただきます。その中では、避難勧告等々についていろいろな報道がなされているわけなんですけれども、いろんな状況があって、それぞれのいろんな住民の方々の状況があり、また、自然のタイミングというふうなことも、いろんなことがあって、その中で、正しいタイミングで判断を出すというのは本当に難しいことだなというふうなことを感じております。避難勧告、避難指示等々、出し方によっては、かえって被害を増やしてしまうというふうなこともあるかもしれない、難しい判断が必要だなというふうに思っております。  
そんな中、先日は群馬大学の堅田先生のお話があって、「津波でんでんこ」というようなことで、向こうの三陸の子どもたちに、自主的に判断をする、自分で判断をして逃げるといふことの大切さということをしっかりと教育をした結果、子どもたちの被害がなかったんだというふうなお話を伺いました。その中では、奈良県でしたか、高齢者の皆さん方が、早目に、何か災害がありそうときには、避難所っていうか集会所に集まって、避難というよりも親睦というような感じで集まって過ごすんだというふうな、そういうお話もあって、非常に早目の対応、それも、余り、こう、重く考えずにやっていくということが大事なんだなというふうなことを感じました。  
それからまた、つい先日は、天竜川上流河川事務所の中谷所長さんのほうから、どうしても高齢化等々で逃げられない場合、せめて建物の2階の斜面から遠い側の部屋に眠るとか、そちらで就寝するというふうなことをするだけでも、土砂災害からは随分違うんだというふうなお話を伺えて、なるほどなと思ったしだいです。

ちょっと臨時議会のあいさつにはふさわしくなかったかもしれませんが、また、2つの台風が目前に迫っているというふうなことなので、ちょっと、そういうふうなことも申し上げさせていただきました。

今回の臨時議会につきましては、補正予算についてご審議をいただきたいというふうに考えております。

地域の元気臨時交付金というものがあまして、それを利用しまして、以前より天の中川橋に取りつけてある上水道の管、それをですね、竜東のほうとつなぐことによつて、湯水期においても水の対応が機動的にできるような体制をとりたいというふうに考えております。

それから、また、森林整備にも合わせて取り組みたいというふうに考えております。そしてまた、カキむき機の補助についても追加が得られますので、それについての補正もお願いしたいというふうに思っております。

主だったところは、そのあたりの補正予算というふうなことでございます。何とぞ慎重なご審議をお願い申し上げまして、臨時議会開会のあいさつとします。よろしくをお願いいたします。

○議長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。  
本臨時議会の会議録署名議員は、議会会議規則第120条の規定により、5番 村田豊議員及び6番 大原孝芳議員を指名いたします。

○議長 日程第2 会期の決定についてを議題といたします。  
お諮りいたします。  
本臨時会の会期は本日1日限りとしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

○議長 「異議なし」と呼ぶ者あり  
異議なしと認めます。よつて、本臨時会の会期は本日1日限りと決定いたしました。  
日程第3 議案第1号 平成25年度中川村一般会計補正予算(第4号)

を議題といたします。  
提案理由の説明を求めます。  
○副村長 それでは、議案第1号 平成25年度中川村一般会計補正予算(第4号)についてご説明いたします。

予算の総額に3,550万円を追加し、予算の総額を34億7,670万円としたいとしますのでございます。

今回の補正は、ただいま村長が申し上げましたとおり、国の平成24年度の補正予算におきまして、経済対策で追加される公共投資の地方負担額の財源確保に配慮し、地域の元気臨時交付金が創設されたことに伴う補正が主なものでございます。

5ページをお願いいたします。  
2の歳入であります、16款 国庫支出金の国庫補助金、総務費国庫補助金3,470万2,000円の補正でございます。

地域の元気臨時交付金であります、国から確定額は示されておりませんので、若干、増減する可能性はありますが、一定の算出方法による金額の大幅な変更はないと

見込まれることから3,470万2,000円を計上したところでございます。

実施する事業につきまして、年度内の完了が必要とされており、そのため、早期に着手したいことから、今回、補正を行うものであります。

充当事業は、説明欄にあります水道事業費へ3,444万5,000円、村有林管理事業へ25万7,000円でございます。

6ページをお願いいたします。

17款 県支出金であります。農林水産業費県補助金80万6,000円であります。需用にこたえる園芸産地育成事業の補助金であります。6月の議会の第2号補正予算で農産物加工施設に皮むき機を村単独で導入することを認めいただきました。その後、県で補助の取りまとめがあり、ただいまの需用にこたえる園芸産地育成事業の対象となりまして、補助金の内示があり、村とともに、今年度、導入予定の中田島干しガキ組合分も補助内示があったことに伴う補正でございます。

補助率は、基本的には2分の1以内ということでありますが、定額で、それぞれ40万3,000円ずつでございます。

7ページ。

22款 諸収入、預金利子8,000円の減額であります。収支の調整を行うための減額であります。

8ページをお願いします。

歳出であります。

総務費の防犯対策費6万7,000円ありますが、緊急に防犯灯の修繕、また、設置工事等、必要となったことに伴う補正をさせていただきたいとするものであります。

9ページ、衛生費であります。保健衛生費の水道事業費で3,444万5,000円あります。地域の元気臨時交付金を水道事業の配水管事業に充てるものでございます。

10ページをお願いいたします。

農林水産業費の農業振興事業40万3,000円あります。補助金で中田島干しガキ組合へのカキの皮むき機の導入補助金であります。事業主体の事業費総額は200万円とのことでございます。

林業費につきましては、地域の元気臨時交付金を村有林造成事業に充てるための財源組み換えでございます。

11ページであります。14款 予備費58万5,000円を収支の調整によりまして予備費としたいとするものであります。

以上、一般会計の補正予算につきましては以上であります。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長 説明を終わりました。

これより質疑を行います。

○9番 (竹沢久美子) 地域の元気づくり臨時交付金については説明を受けましたが、今、農業費の補助で中田島の干しガキ組合ってということで、非常に農業を頑張っている方たちに支援することはいいと思うんですけど、組合の規模、何名くらいで、大体ど

のくらいの規模を想定しているのか、ちょっと、もし、わかりましたら教えていただきたいと思います。

○振興課長 中田島カキ生産組合につきましては、補助金の要望が農協から、直接、県のほうへ出ております。今回、補正予算をお認めいただいた後、正式に村を通じて県のほうへ申請ということになりますので、現時点では、私どものほうでは、詳しい内容を承知しておりません。ただし、この事業の中では、組合員3名以上ということになっておりますので、最低3名はおられるというふうに思っております。

○5番 (村田 豊) 関連質問ですが、今のカキの皮むき機の関係ですが、恐らく個々の経営の中では、経費上、非常に大きな固定の取得になるということが予想されるわけで、3名の皆さんが組合を設定をしながら——組織しながら、大変厳しい所得が上がらないという現象の中では、いいことだと思います。ぜひ、有効活用をしていただいて、所得の向上に役立てていただくよう、特に、その点は要望をしておきます。

○議長 長 ほかには質疑はありませんか。  
[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長 長 これで質疑を終わります。  
次に討論を行います。  
討論はありませんか。

○議長 長 [「なし」と呼ぶ者あり]  
討論なしと認めます。

これより採決を行います。  
本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。  
[賛成者挙手]

○議長 長 全員賛成です。よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。  
日程第4 議案第2号 平成25年度中川村水道事業会計補正予算(第1号)を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○建設水道課長 平成25年度中川村水道事業会計補正予算(第1号)について提案説明をいたします。  
おめくりをいただきまして、今回の補正につきましては、収益的収支では、落雷による水道施設被害に対する保険金の収入と、それに対応する施設の修繕費等を計上するものであります。

また、資本的収支では、国の地域の元気臨時交付金を財源とする配水管布設工事を実施するための事業費を計上するものであります。

予算書本文、第2条で収益的収支、水道事業収益の営業外収益及び水道事業費用の営業費用のそれぞれに206万8,000円を追加し、総額を9,696万8,000円とするものであります。

また、第3条で資本的収支の資本的収入の繰入金に3,444万5,000円を追加し、資本的支出の建設改良費には3,500万円を追加、収入総額を3,569万5,000円、支出総額を6,270万円とするものであります。

これによりまして資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 2,700 万 5,000 円は当年度分損益勘定留保資金等で補てんするものといたします。

6 ページをごらんください。

予算の実施計画明細書でございます。

改めて明細を説明をいたします。

収益的収入では、営業外収益の雑収益に保険金収入 206 万 8,000 円を計上いたしました。これは、4 月 6 日、8 月 23 日、9 月 1 日、3 回にわたりまして水道水源や配水池等の水道施設に落雷被害がありまして、それに対する損害保険金額であります。

7 ページの収益的支出では、営業費用、原水及び浄水費の針ヶ平小和田水源修繕費に 91 万 8,000 円、排水及び給水費の牧ヶ原配水池修繕費に 80 万円、受水費に 35 万円を追加します。受水費につきましては、水道水の応急給水に関する協定に基づく飯島町からの受水分の水道使用料であります。ことしの夏は非常に雨が少なく、また、猛暑であったために、沢入り水源の受水量の減少、それから、使用水量の増加が著しく、それに対応するため緊急受水を行ったものであります。

続いて 8 ページ、9 ページ、資本的収入・支出であります。資本的収入の繰入金としまして、これは一般会計補正予算の保健衛生費からの負担金であります。3,444 万 5,000 円を計上いたしました。

資本的支出については、建設改良費の構築物配水施設の配水管工事費に 3,200 万円、調査費の配水管工事測量設計費に 300 万円を追加するものであります。

なお、配水管布設工事の予定箇所につきましては、別紙でお配りしました図面をごらんください。

工事箇所、3 カ所ございまして、A、B、C で図示をしてあります。

A につきましては、中ほどにございますが、先ほど村長からの話もありましたように、天竜川、天の中川橋を架けかえる際に、田島配水系の配水管を中川橋に転嫁をし、宮下建設工業の向上の南側の所まで布設をしております。今回、その地点から村道上坂線に登りまして、葛北の大宮神社、片桐屋さんの手前まで連絡管を布設する予定であります。これによりまして、田島配水系の連絡管として間柱配水池からの配水管に連絡が可能になりまして、葛北下段への配水が可能になります。

それから、B 地点でございますが、柏原神垣沢南、原勝一さん南の地点から柏原の集会所手前まで、これについても連絡管を新設するものであります。これにつきましても、現在の本管が原勝一さん南までとまっておりますので、それを柏原集会所地点の本管に接続することによりまして、常坂から上った配水が、さらに柏原、さらに渡場までの連絡が可能になるということでございます。

それから、C 地点でございますが、針ヶ平地籍、矢倉沢の地点から豊信合成の北側を通り、牧ヶ原配水池、工区の配水池であります。これにつきましては、現在、山林及び耕地にも 50mm という細い管でつながっておりますけれども、今回、道路に布設がえをし、さらに造形を 75mm にするというので、針ヶ平配水池から牧ヶ原配水池までの給水をより安定するものにしたいということでござい

す。

そういうことで、工事 A につきましては、口径 100mm、延長 250m ほど、B 地点につきましては、口径 100mm、延長 420m ほど、C 地点につきましては、口径 75mm、延長 400m ほどということで計画をしております。

いずれにつきましても、緊急時に備えた配水管路の整備ということでございます。

以上、ご審議のほどよろしく願いいたします。

すみません。ちょっと訂正をお願いいたします。

議案本文の収益的収支・支出の部分で、水道事業費用、第 1 項 営業費用の補正予定額「202 万 8,000 円」になっておりますが、上の段の「206 万 8,000 円」でございますので、「2」を「6」に改めていただきたいと思っております。大変申しわけありません。

以上、よろしく願いいたします。

○議 長

説明を終わりました。

これより質疑を行います。

○5 番

(村田 豊) 今、説明がありました落雷の被害の関係ですが、4 月、8 月、9 月ということですが、箇所的にどのくらいの被害の金額になり、また、保険金として、被害額の中でどのくらい下りてきたか内容をお聞きしたいと思います。

○建設水道課長

まず、被害の金額であります。補正をお願いしました合計額で 206 万 8,000 円ということでございますが、内訳といたしますと、被雷箇所は 4 カ所でございます。先ほどの補正の説明の中には 3 カ所ございましたが、詳細で申し上げますと、飯沼の配水系で約 87 万円ほど、それから針ヶ平の水源で 23 万円ほど、それから牧ヶ原の配水系で 50 万円ほど、それから小和田水源で 47 万円ほどということでございます。今の金額が保険金額であります。被害額も、それに同等する被害ということでございます。

以上です。

○議 長

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議 長

これで質疑を終わります。

次に討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議 長

討論なしと認めます。

これより採決を行います。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議 長

全員賛成です。よって、議案第 2 号は原案のとおり可決されました。

これで本臨時会に付議された事件の審議はすべて終了しました。

ここで村長のあいさつをお願いします。

○村 長

ただいまは、提案申し上げました補正予算等をすべて慎重な審議の上お認めをいただきまして、大変ありがとうございました。

○議長

この週末、台風が来るわけなんですけども、ぜひ、地域の皆さんともども安全のうちに過ごしていただき、この秋、実りの秋、そしてまたスポーツや文化の秋というもの、村民みんなで十分やっつけられるようにご支援を賜りたいというふうに思います。

本日は大変ありがとうございました。

これで本日の会議を閉じます。

以上をもって平成25年第2回中川村議会臨時会を閉会といたします。

ご苦労さまでした。

○事務局長

ご起立願います。(一同起立) 礼。(一同礼)

午前9時26分 閉会

会議の経過を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

議長

\_\_\_\_\_

署名議員

\_\_\_\_\_

署名議員

\_\_\_\_\_